

製品名: カスパーゼ 8 (3Q3) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe07982**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IF-P 1:100-1:200
分子量	55kDa

抗原情報

遺伝子名	CASP8 Caspase 8; CASP-8; Apoptotic cysteine protease; Apoptotic protease Mch-5; FADD-homologous ICE/ced-3-like protease; ICE-like apoptotic protease 5; MORT1-associated ced-3 homolog; MACH; Caspase-8 subunit p18; CAP4;
別名	
遺伝子 ID	841.0
SwissProt ID	Q14790
免疫原	ヒトカスパーゼ 8 の合成ペプチド

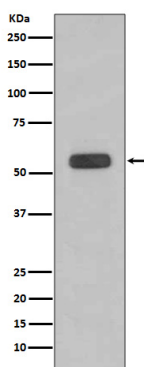
背景

カスパーゼは、細胞質アスパラギン酸特異的システインプロテアーゼファミリーです。アポトーシス実行を担うカスパーゼの活性化カスケードに関与しています。活性化カスパーゼ-8は、カスパーゼ-1、-3、-6、-7などの下流エフェクターカスパーゼを切断・活性化します。チオールプロテアーゼは、アポトーシス、ネクロプトーシス、ピロプトーシスの分子スイッチとして機能し、プログラム細胞死において重要な役割を果たします。また、胚発生および成体期における組織損傷の予防にも必要です（類似性による）。TNFRSF6/FAS および TNFRSF1A 誘導性細胞死に関与するエフェクターカスパーゼの切断および活性化を介して外因性アポトーシスを誘導するイニシエータープロテアーゼ（PubMed:23516580, PubMed:8681376, PubMed:8681377, PubMed:9006941, PubMed:9184224, PubMed:8962078）。エフェクターカスパーゼ CASP3、CASP4、CASP6、CASP7、CASP9、CASP10 を切断および活性化する（PubMed:8962078, PubMed:9006941）。アダプター分子 FADD への結合は、TNFRSF6/FAS を介した受容体、または TNFRSF1A を介した受容体へとリクルートする（PubMed:8681376、PubMed:8681377）。結果として生じる凝集体は細胞死誘導シグナル伝達複合体（DISC）と呼ばれ、CASP8 のタンパク質分解活性化を引き起こす（PubMed:9184224）。活性二量体酵素はその後 DISC から遊離し、下流のアポトーシス誘導プロテアーゼを活性化する（PubMed:9184224）。N 末端プロペプチドのタンパク質分解断片（CAP3、CAP5、CAP6 と呼ばれる）は、DISC に保持される可能性が高い（PubMed:9184224）。外因性アポトーシスに加え、ネクロプトーシスの負の調節因子としても作用する。RIPK1 の「Asp-324」を切断することで、RIPK1 キナーゼ活性の阻害に重要な役割を果たす。これにより、TNF 誘導性アポトーシス、ネクロプトーシス、および炎症反応が抑制される（PubMed:31827280、PubMed:31827281）。また、ガスデルミン D（GSDMD）の切断と活性化を媒介することで、ピロプトーシスを誘導する。GSDMD の切断は、膜に結合して孔を形成する N 末端部分（ガスデルミン D、N 末端）の遊離を促進し、ピロプトーシスを誘導する（類似性による）。MAP3K7/TAK1 の不活性化に続いてピロプトーシスを誘導する（類似性による）。また、TLR3 または TLR4 の下流にある N4BP1 の切断と不活性化を媒介することで自然免疫の調節因子として作用し、サイトカイン産生を促進する（類似性による）。グランザイム B（GZMB）細胞死経路に関与する可能性がある（PubMed:8755496）。PARP1 を切断する（PubMed:8681376）。

研究分野

細胞生物学

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の Caspase-8 発現のウェスタン ブロット分析。